

各企業等の社会貢献

宮坂建設工業がボランティア作業
市民憩いの場をきれいに
50人参加し落ち葉回収



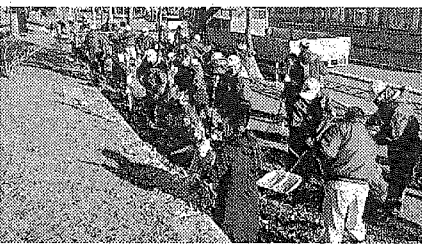
【帯広発】宮坂建設工業(株)(帯広、宮坂寿文社長)は十五日、地域貢献の一環として、本社近隣の帯広中央公園や周辺の歩道で落ち葉清掃を行った。従業員五十人が除雪用のスコップや竹ぼうきを使って、公園や歩道に大量に散らばる落ち葉を回収した。写真。

が参加。公園や歩道に大量の落ち葉が散らばっており、除雪用のスコップや竹ぼうきを使いながら、雪かきをする要領で落ち葉を回収した。手際よく協力しながら、市民の憩いの場である

から、落ち葉を集め、作業終了後には、見違えるほどすっきりとした。回収した落ち葉は九十袋の袋三百五十袋分に。帯広市都市建設部まどりの課の勧めで、農業組合法人帯広有機に搬出し、有機肥料として有効活用される。

公園や周辺の道路を清掃し「れば」と、ことし最後の清ている。来年も、気持ち良掃活動を締めくくった。く公園を利用していただけ

園周辺でカシワなどの落ち葉を拾い集める清掃活動をしていた写真。同社は毎年、帯広市への車いす寄贈や、帯広の森での植樹、市民参加の防災訓練といった貢献活動に力を入れている。本社近くにある同公園周辺での清掃はことしで5年目。50人が参加し、歩道を埋め尽くした落ち葉をかき集めた。90袋のビニール袋で350袋になった落ち葉は、市の勧めで市内にある農事組合法人帯広有機に運び込み、有機肥料の材料になるという。



中央公園周辺
落ち葉拾い

宮坂建設工業

【帯広】宮坂建設工業(本社・帯広、宮坂寿文社長)は15日、地域貢献活動として帯広市中央公

高道伸常務は「中央公園は毎年防災訓練で活用させてもらっている。これからも清掃を続けていきたい」と話していた。